

基本項目記入数 25

チャレンジ項目記入数 18

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		有害化学物質を把握し、適切な管理及び処理に取り組んでいる 産業廃棄物処理業者と契約し、定期的かつ適切に廃棄処理をしている			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		社内設備の電灯はLEDを使用し、社用車の随時PV車・EV車へのシフトを検討している 簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を算出しており、太陽光パネルを設置し、オフィスの節電に取り組んでいる							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		自社の事業活動により、排気ガス等の大気汚染が社会・環境に及ぼす影響を十分に理解し、簡易計算シート等を用いてCO2排出量を算出している また、自家用車の定期的な新車へ入れ替えを促し、燃費の向上を促進するため、エコドライブ運転の講習や、定期的なオイル交換、効率の良い配送計画を実施している			2.4									7.2 7.3 7.a		12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		アドブルー車、クリーンディーゼル車の導入促進で大気中の有毒ガスの排出を削減している また、アイドリングストップ機能付きの車両を使用する事で、年間数%の燃料使用量削減に取り組んでいる						6.6										14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		再生用紙の利用を推進している ペーパーレス化、裏紙の利用を推進している 商材をより硫黄分の少ないLSA重油へ転換し、顧客先へ展開している 温室効果ガスの原因のひとつである窒素化合物の除去を担う商材:アドブルーの取り扱いを開始し展開している										9.4			12.2 12.4 12.5			14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		節水トイレを設置している 給湯室の流しに節水シールを貼り、節水を呼び掛けている						6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5					14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		再生用紙利用を推進している									9.4				12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		規格外や未利用の農林水産物を取引先から調達し、子ども食堂等へ提供するなど有効活用している	1	2					6.4								12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		夏場はゴーヤカーテンの植栽や敷地内に果樹園などもあり、壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる また、熊本市 市電緑のじゅうたん事業への寄付を通して活動に参加している												11.6 11.7			13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	●		太陽光パネルを設置し、オフィスの節電に取り組んでいる 社用車の随時EV車への入れ替えを検討している							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5			13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		中小企業家同友会へ入会し、会の活動のひとつとして、地域環境保全を目的とした「同友の森づくり」運動に取り組んでいる						6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13			15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		中小企業家同友会へ入会し、会の活動のひとつとして、地域環境保全を目的とした「同友の森づくり」運動に取り組んでいる						6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13			15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		エコバッグ使用や、マイ箸・マイボトル持参を推奨している													12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		【予定】社用車の随時EV/PV車への入れ替えを検討している⇒2025年9月1台導入済み。次回実施予定時期2026年1月末										9.4			11.2			13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.6 11.a	12.8	13				17.2		

